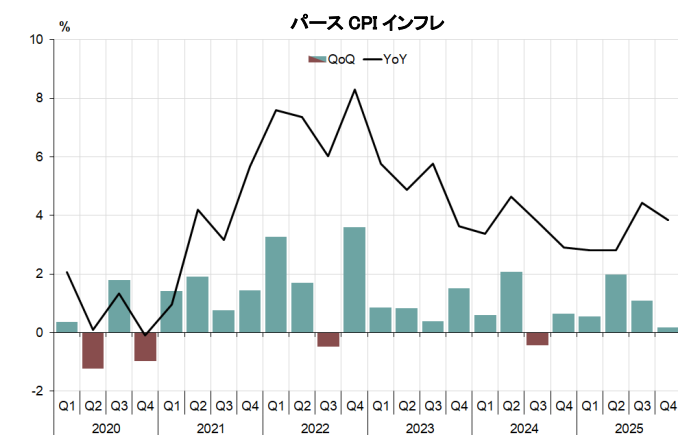


西オーストラリア州関連データハイライト

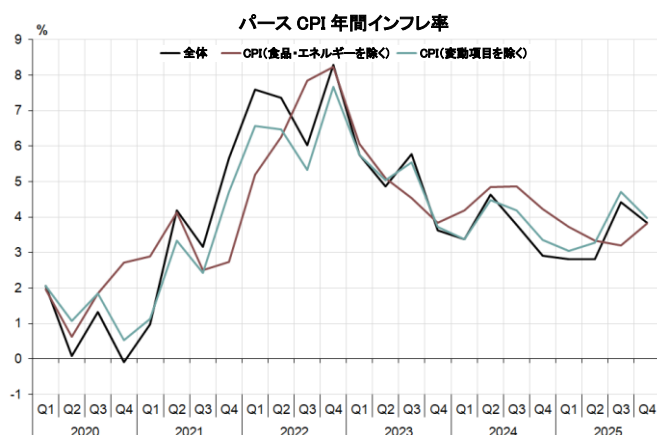
- 2 月初旬、RBA は政策金利目標を 25 ベーシスポイント引き上げて 3.85%とした。
- パース CPI は第 4 四半期にすべての州都で最低の 0.2%上昇となり、通年で 3.9%上昇となった。
- 西オーストラリア州の雇用者数は 12 月に 26,200 人増と大きく伸びた一方、失業率は 3.9%に低下した。
- パースの住宅価格は 1 月に 2.0%上昇したが、12 月の住宅用建物建設許可件数は 1.9%減であった。

パース CPI - 第 4 四半期および 2025 年 12 月

- 第 4 四半期、オーストラリア統計局 (ABS) は総合 CPI の発表頻度を上げて毎月の発表としたが、州都を含む四半期データの発表を最低 6 四半期は続けるとしている。
- 最新の CPI データによれば、パース CPI は第 4 四半期に 0.2%上昇し、通年で 3.9%上昇となった。四半期の伸びとしてはすべてのオーストラリア州都の中で最も低く、これは 10 月および 11 月に新たに実施された電力料金救済措置に起因する電力料金自己負担額の減少が主因であった。
- 一方、電力料金救済措置は 1 年前より小規模で、第 3 四半期の 4.5%を下回ったものの CPI 年間インフレ率を上昇させた。
- 月次 CPI では、パース CPI は 12 月に前月比で 0.7%、前年同月比で 4.4%上昇した。月次の伸びもすべての州都で最も低かったが、これも西オーストラリア州における電力料金救済措置実施のタイミングから年率では全国の 3.8%をわずかに上回った。
- エネルギー価格は前年同月比で増加し、同 6.2%増の家賃、同 5.1%増の新築住宅費用と相まって、12 月の住宅費用は同 8.6%増となった。さらに、アルコールおよびタバコも同 5.7%増、教育も同 5.6%増と堅調な伸びを見せた。年間の価格上昇が最も小さかったのは通信であった (同 1.1%増)。
- 特に電力料金を除く基調的インフレの測定に使用される食品およびエネルギーを除外した CPI 年間インフレ率は 12 月にわずか 0.2 パーcentageポイント上昇で 3.9%となり、第 4 四半期平均は 3.8%であった。一方、電力料金以外の変動項目は除外する年間の基調的インフレ測定では 12 月に 4.5%、第 4 四半期平均は 4.0%であった (11 月は 2.9%、第 3 四半期平均は 4.7%)。



出典: ABS



オーストラリア金利(%)			為替と株価		
RBA 政策金利目標	3.60	(0 pt)	AUD/USD	0.6964	(↑4.4%)
90 日銀行手形	3.84	(↑10 pt)	AUD/JPY	107.76	(↑3.1%)
連邦政府 3 年国債	4.27	(↑13 pt)			
連邦政府 10 年国債	4.81	(↑7 pt)	ASX200	8869	(↑155 pt)

表中数値の基準日は 2026 年 1 月 30 日。

市場概況

- 予想されたとおり、RBA 金融政策会合は 2 月 3 日の会合で政策金利目標を 25 ベーシスポイント引き上げて 3.85%とした。
- オーストラリア国債利回りは 1 月に急騰したが、これは引き続きインフレが RBA の目標レンジを上回り労働市場状況は堅調であることが確認された一連の 12 月度国内経済データを受けた政策金利引き上げ期待の高まりを反映したものであった。
- WATC 債券利回りも 1 月に上昇したが、それは短中期利回りのみで、長期利回りはほとんど変化がなかった。WATC 利回りと国債利回りのスプレッドは 1 月にわずかに縮小し、他月と比較しても依然小さかった。
- 豪ドルは米ドル(4.4%)と日本円(3.1%)両方に対して急上昇した。AUD/USD は 2022 年以来初めて一時的に 70 米セントを超えたものの、月末に向けて下落した。AUD/JPY は、2024 年中盤に記録した数十年ぶりの高値をわずか 0.7% 下回る水準まで上昇した。両為替レート動きは、豪ドルの強さのみならず米ドルおよび日本円の弱さも反映したものであった。
- ASX200 は 1 月に 2 カ月連続の上昇(1.8%)を見せ、一部のコモディティ価格の世界的上昇を受けたエネルギーおよび素材部門の大幅上昇によって米国市場をアウトパフォームした。

WATC 指標銘柄債券の利回り				
満期	利回り 2026 年 1 月 30 日		AGS スプレッド 2026 年 1 月 30 日	
2026 年 10 月 21 日	4.08	(↑16 pt)	0 pt	(↓2 pt)
2027 年 10 月 21 日	4.28	(↑15 pt)	+8 pt	(0 pt)
2028 年 7 月 20 日	4.34	(↑10 pt)	+14 pt	(0 pt)
2029 年 7 月 24 日	4.45	(↑7 pt)	+18 pt	(↓3 pt)
2030 年 10 月 22 日	4.59	(↑5 pt)	+21 pt	(↓1 pt)
2031 年 10 月 22 日	4.70	(↑3 pt)	+22 pt	(↓2 pt)
2032 年 7 月 21 日	4.78	(↑2 pt)	+26 pt	(↓2 pt)
2033 年 7 月 20 日	4.90	(0 pt)	+31 pt	(↓4 pt)
2034 年 10 月 24 日	5.12	(0 pt)	+38 pt	(↓3 pt)
2035 年 10 月 24 日	5.16	(↓2 pt)	+35 pt	(↓5 pt)
2037 年 10 月 21 日	5.37	(↓5 pt)	+50 pt	(↓1 pt)
2041 年 7 月 23 日	5.65	(0 pt)	+55 pt	(↓1 pt)

